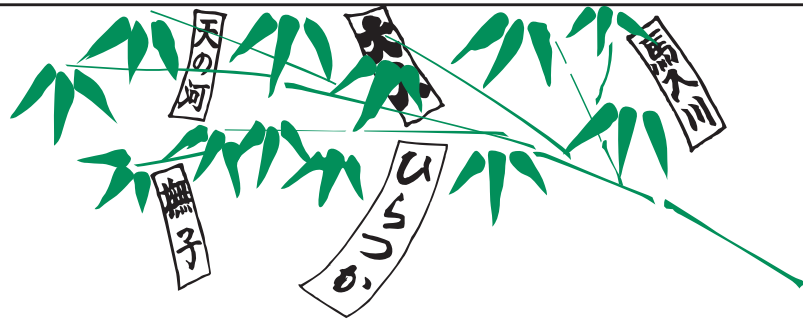




2012~2013年度 国際ロータリーテーマ
Peace through Service
「奉仕を通じて平和を」



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 小飯塚立雄 ●副会長 鳥海衡一 ●幹事 清水雅広 ●会報委員長 関口幸恵 (2012~2013年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2879回 2013年2月7日 グランドホテル神奈中 週報第2879

本日の卓話者ご紹介

宗教法人 東福院 名誉住職
2008-09年度 第2780地区ガバナー
山地裕昭様



卓話

「入りて学び、出でて奉仕せよ」

2008-09年度 第2780地区ガバナー
足柄RC 山地裕昭

ロータリー・クラブという出会いの場に触れて
ロータリーつながりの中で多くの友人と知り合い
ロータリーつながりの中でお互い自己を磨き
ロータリーつながりの中で奉仕をする喜びを知り
そのつながりの中でフェローシップとサービスを学ぶ
仲間を大切に思う心と世のため人のために尽くす心は
開かれた家庭、開かれた職場を生み出す

私はロータリークラブに入ってこのことを学びかっ感じ
取ってきました。このようなことをどのクラブでも教えて
くれたり、注意をしてくれる先輩ロータリアンが何人
かいました。
そのお陰でクラブは成り立っていたといっても過言では
ない。

「入りて学び、出でて奉仕せよ」この言葉を死語の言葉
にしてはいけない。
ロータリーは例会出席から始まる。例会なくしてロータ

リーは存在しない。

ロータリーの本質は親睦の中から自己を研鑽し、奉仕の
心を高めることにある。これは例会に出席しなければで
きない。毎週の例会に出席することで、気兼ねのない話
し合い、笑いのある楽しい雰囲気の中で醸し出された会
員同志の親睦のエネルギーが自己研鑽と「人の身になっ
て考え、人のお役に立つ行い」という奉仕の心を生み出
し、高めていくことができる。つまり、例会の中で親し
み、磨き合い、学び合う中でロータリーがよく言う「寛
容と調和」の心を身につけていく。

「入りて学び、出でて奉仕せよ」であります。ロータリー・
クラブの例会を通じて、親睦を出発点とし、奉仕の心を
植えつけ、一人一人が各方面に実践することが大切なの
である。私たちロータリアンは、ロータリーの目的を達
成するためにもロータリーの綱領を推進することが大切
であります。みなさんロータリーの綱領を見て下さい。
その本文は、「ロータリアンのかかわっている事業は、
社会に役立つ有益な事業である、その事業の根底に奉仕
の理想を定着させ、力強く育て上げることである。」と
いうことであり、すなわちロータリアンが毎日従事して
いる自分の職業の倫理観を高めることが尤も大切である
と言っている。お客さんのためにサービスすることが、
実は自分のためになるという人間関係のつながりの妙を
表している。

その綱領は、

- ①は広く知り合いを求めて奉仕の機会を多く持つ
 - ②は各自の職業に誇りをもってその道徳的基準を高める
 - ③は公私の別なく奉仕の理想を実行する
 - ④は理解と友情を国際的にも広める
- という4つの道を掲げている。

さらにその為の自分の行動は

1. 真実かどうか
2. みんなに公平化
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

という4つのテストに照らすようにと言われております。
これは人のために世のために奉仕することによって得
る利益と楽しさを表しているのではないのでしょうか。
従って、サービスにもクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉
仕、国際奉仕の4部門がありこの4部門に新世代奉仕

<出席報告>

本日 2月7日	会員数 62名	対象者 56名	出席者 45(40)名	出席率 73.77%			
前々回 1月24日	会員数 63名	対象者 57名	出席者 44(41)名	出席率 73.33%	MUP 5名	計 49名	修正率 81.67%

が係わりながらこの理念を共有していくことが求められております。

ロータリーの真の姿は、E, S, S.

●E—Enjoy (楽しむ)

職業の異なる会員が、信頼感を持って心から楽しみ、親睦を深め、友情をあたため、喜びを通じて成長していく。

●S—Study (学ぶ)

ロータリーから人生哲学、職業倫理を学び、多くの会員の人生観から学び、自己研鑽に励んで人間性を高める。

●S—Service (奉仕する)

「思いやりの心で人のお役に立つ行動を」というロータリーの奉仕をごく自然に自分の生活の中に生かすことで世のため人のために尽くす。

●ロータリーは、ひととして、職業人として、地域人として、楽しみながら学び合い、奉仕活動するクラブであります。

◎参考

ロータリアンの研修

諺に「歴史だけを知って現状を知らない者は、陸でおぼれるような愚か者、又現状ばかり固執して、歴史の流れを無視する者は物がよく見えない者」といわれます。

ロータリアンに行動指針を与えている次のものを勉強する。

- ① **ロータリーの綱領**——ロータリーの目的を達成するための尤も重要なものです。
ロータリアン一人ひとりがロータリー綱領を推進することが大切です。
- ② **決議 23-34**——ロータリーの歴史に於いて、尤も重要な決議です。
ロータリーの哲学、方針、プログラムの性格を決定したものです。
- ③ **職業奉仕**——ロータリーが、他の奉仕団体とまったく異なる尤も大きな特徴なのです。これは企業経営を発展させる基本を教えているものです。
- ④ **二つの標語**——超我の奉仕、最もよく奉仕する者、最も多く報いられる。
- ⑤ **4つのテスト**——ロータリアンにとって貴重な行動の指針となるものです。
- ⑥ **奉仕の理想**
- ⑦ **道徳律**——20世紀で最も優れた倫理訓と言われるものです。
(1980年規定審議会で削除、その後その時の決議の代案が1989年の規定審議会に出された「職業宣言」である)

卓話者プロフィール

ヤマ ジ ユウ ショウ
山 地 裕 昭 様

- 職業分類 (仏教) 宗教法人 東福院 名誉住職
- 1989. 6 小田原北ロータリー・クラブ入会
- 1990. 4 足柄ロータリー・クラブ創立移籍
- 1999～2000 足柄ロータリー・クラブ会長
- 2001～2002 第9分区 分区代理
- 2002～2003 地区拡大増強・退会防止委員会委員長
- 2003～2004 第9グループ ガバナー補佐

- 2004～2005 地区ロータリー情報委員会委員長
- 2006～2007 地区ガバナー・ノミネー
- 2007～2008 地区ガバナー・エレクト
- 2008～2009 地区ガバナー
- 2009～2012 地区研修リーダー
- 2012～2013 地区規定審議会代表議員

(各種委員歴)

- 社会福祉法人 大井町社会福祉協議会会長
- 社会福祉法人 静友会理事 (老人福祉施設)
- 社会福祉法人 県西福祉会監事 (身体障がい者施設)
- 社会福祉法人 よるべ会評議員 (知的障がい者施設)
- 大井町行政相談員

<会長報告>

◎神奈川フィルハーモニー管弦楽団ブルーダル基金コンサートご協力をお願い

音楽会 日 時：4/15 (月) 19:00～
場 所：かながわ県民ホール (全席指定)
席 料：10,000円
締 切：2月末日

<幹事報告>

◎会長エレクト研修セミナー (PETS) 開催のお知らせ

日 時：3/13 (水) 10:00～18:00
登 録 9:30～10:00
PETS 10:00～18:00
懇親会 18:00～19:30

場 所：グラントホテル湘南
藤沢市朝日町 11 TEL:0466-22-1311

◎2013-14年度版 ロータリー手帳お買い上げをお願い

- ・お申込は受付まで。
- ・一部630円 (5月下旬ごろお渡し予定)

◎薬物乱用防止推進地域連絡会の開催について

日 時：3/11 (月) 14:00～16:00
場 所：平塚保健福祉事務所 3F 大会議室

<メイクアップ> 6名

馬上 晋、高橋建二、三荒弘道、常盤卓嗣、
関口幸恵、白石慎太郎 会員

<ゲ ス ト> 1名 山路裕昭様 (卓話者)

<ビ ジ タ ー> 2名

石井伸二様 (横須賀RC)
伊藤あゆみ様 (平塚西RC)

<本日のスマイル> 17名

<卓話・行事予定>

- 2月21日 (木) 東海大学工学部土木工学科
教授 山本吉道様
- 28日 (木) 平塚市長 落合克宏様
- 3月 7日 (木) 会員健康診断
- 14日 (木) プログラム委員会
- 21日 (木) プログラム委員会

<市内例会変更>

平塚北 3/19 (火) 移動夜間例会